

東京2020オリンピック競技大会における現市庁舎の活用について（報告）

横浜スタジアムは、東京2020オリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）の野球・ソフトボール競技会場に決定しています。横浜スタジアム及び横浜公園だけでは全ての諸室を整備するスペースが不足していることから、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）から、現市庁舎を活用したい旨の依頼がありました。

横浜市として、東京2020大会の成功に最大限協力しますが、**来庁者や新市庁舎への移転作業、議会運営に支障が生じないことを前提に**、次のとおり対応します。

1 現市庁舎に関する組織委員会からの依頼内容

(1) 全館借用【2020年6月1日以降】

- ・野球・ソフトボール競技の大会運営施設（メディア、警備室等）として借用したい。
- ・現市庁舎の敷地外周にセキュリティフェンスを設置し、敷地内の入退場はパスカード等で管理したい。

(2) 一部執務室等の先行借用【2020年5月31日以前】

- ・警備及び放送に関するテスト実施のため、執務室の一部を先行借用したい。
- ・横浜スタジアムと現市庁舎の間に通信配線用の仮設橋を架けるための工事ヤードや、放送に関する仮設建築物を建設する用地として、来庁者用駐車場（横浜スタジアム側）の一部を先行借用したい。
- ・閉庁日（原則土日祝日）に、現市庁舎の一部の通信配線等の工事を実施したい。

2 本市の対応

(1) 全館貸与【2020年6月1日以降】

2020年6月1日以降、東京2020大会に活用させるため、**2020年5月末までに現市庁舎の移転を完了**します。

※ 東京2020大会終了後、組織委員会が原状回復工事を行います。現市庁舎の全館貸与の終了時期は、2020年9月末の予定です。

(2) 一部執務室等の先行貸与【2020年5月31日以前】

- ・執務室及び来庁者用駐車場の一部先行貸与は、最小限のスペースになるよう、組織委員会と調整します。
- ・来庁者用駐車場の減少については、代替駐車場を確保する方向で検討を進めます。
- ・市会棟内部の通信配線等の工事は、市会会期中は実施しません。また、各会派控室内の工事は、2020年6月1日以降に実施します。

(3) 組織委員会との調整事項

- ・他の競技開催都市の状況等を踏まえ、使用料・貸付料の検討を進めます。
- ・現市庁舎の貸与によって生じた経費について、組織委員会へ請求します。

【2020年の主なスケジュール】

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9
新市庁舎への 移転工程		◎しゅん工 開庁準備		現市庁舎移転			◎供用開始		
				民間ビル移転					
東京2020大会 現市庁舎の活用		一部の先行貸与・配線等工事				全館貸与		ピ オ ッ リ ク ン	

7/24～8/9